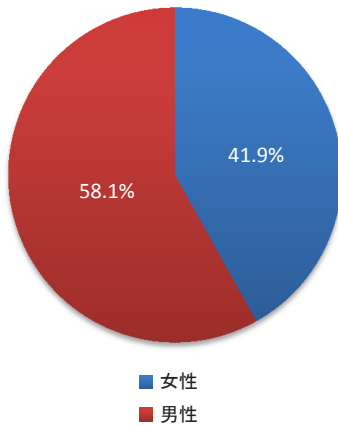
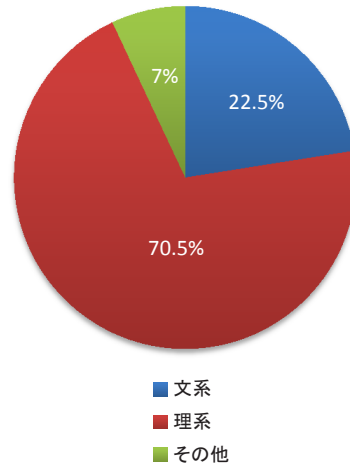


## アンケート集計結果

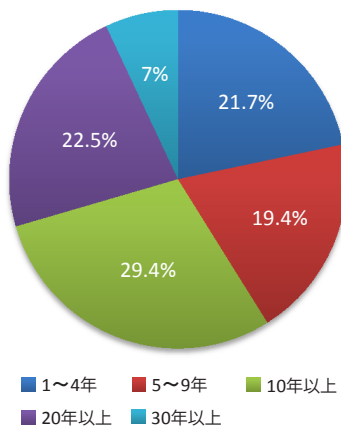
設問1：性別



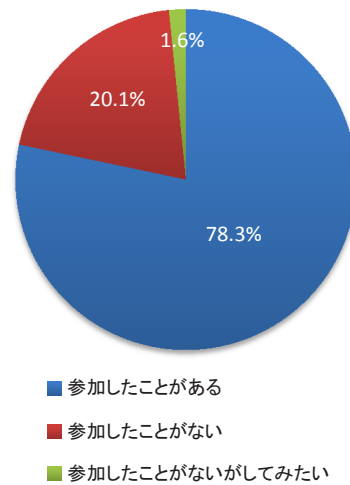
設問2：専門分野



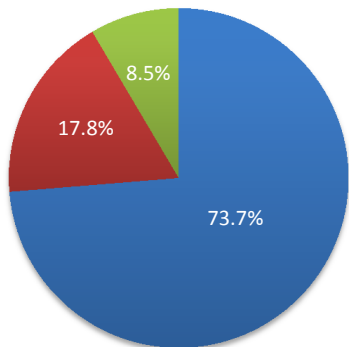
設問3：講義経験年数



設問4：大学が実施しているFDIに関する研修に参加したことがありますか？

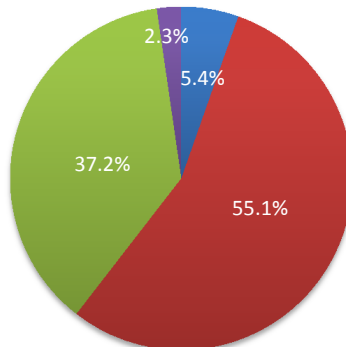


設問5：他の教員の授業を参観したことがありますか？



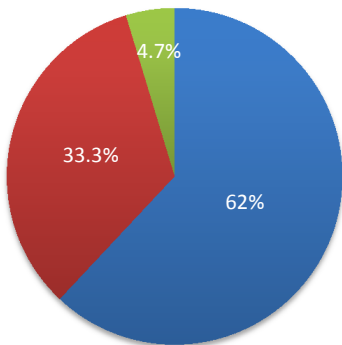
- 参観したことがある
- 参観したことがない
- 参観したことがないがしてみたい

設問6：ご自身の授業方法に自信を持っていますか？



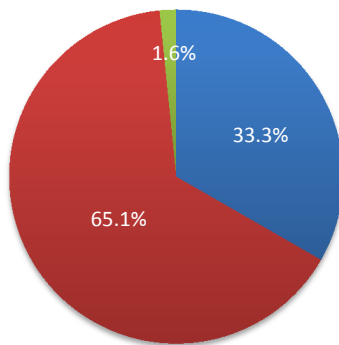
- 自信がある
- それなりに自信がある
- あまり自信がない
- 全く自信がない

設問7：他の教員に授業方法について相談したことがありますか？



- 相談したことがある
- 相談したことがない
- 相談したことがないがしてみたい

設問8：女性教員（男性教員）であることを意識したことがありますか？



- 意識したことがある
- 意識したことがない
- 意識したことがないがしてみたい

アンケート設問8で「常に意識している」、「時々意識することがある」と回答した教員の「どのような場面で意識されますか？また、どのように対処されていますか？」に対する回答を以下に掲載します。

### 【女性教員の回答】

- 女性教員だからということではないかもしれませんが、子育てがあるため、時間的制約と子どもの発熱など突発的なことに対処せざるを得ない状況を常に意識しています。仕事の優先順位をつけながら、なすべきことに不足が生じないよう、できる限り前もって行動するようにしています。(女性・その他・2年(講義経験年数))
- 年齢、同居人・配偶者の有無、結婚の意思、衣服・化粧品について質問あるいはコメントされる。  
学生相手なので無視することも難しく、やんわりと回答を拒否するが、私的な質問をされるたびに、女性ジェンダーに基づいたまなごしを意識させられる。  
(女性・文系・3年)
- 講義等ではないが、女子学生から進路等について相談される。  
結婚、子育てをしながらの仕事の継続などについても聞かれることが多い。  
出来る限り、親身になって相談にのるようにしている。(女性・理系・5年)
- 残業をしたいが、家族や家庭のことを考えて帰宅する時には、男性であればどうしたかと考えることがあります。(女性・その他・5年)
- 女性であるが故に家族内役割として子育てや介護を担っているが、その比重は男性より大きいと感じ、それに対して職場から急な時は休んでいいよと言う声かけがあるが、言いだしづらいのが実情である。こういった言いだしづらさは前職場ではなかった。いわゆる職場風土により働きづらさを感じている。それにより異動してきてから非常に仕事と家庭両立の困難感を覚えている。困っている事情を具体的に伝えても規定のため対応できないといった一言で片付けられてしまい、女性支援を本当にやる気があるのか疑問に感じる。(女性・理系・7年)
- 子育て中のため、どのようにワークライフバランスを保って行けばよいかいつも悩ましい。(女性・理系・9年)
- 服装や言葉遣い、化粧品、髪型など、女性を全面に押し出しすぎないよう気をつけている。清潔感を第一にし、相手(学生も含め)に不快感を与えないよう気をつけている。  
(女性・理系・13年)
- 女子学生に不愉快な思いをさせないように気をつけているつもりです。  
(男性・理系・14年)
- なめられる。毅然と対処。(女性・理系・15年)
- 女性教員であるので優しいのではないか、話しやすいのではないかと考える学生に接した際に、受け取り側にそういった意識があるのだと認識させられた。  
(女性・理系・15年)
- 学生と話し合う場面において意識している。学生の性別や個別の特性に応じた話の内容

や言葉の使い方を工夫することで、学生が男女を問わず、のびのび発言ができ、お互いの存在を尊重できるように努力している。(女性・文系・16年)

- 回答に、常に意識している、時々意識するという項目はないのですが。  
(女性・その他・20年)
- 日々の生活に勉強することが何かにつながっていることを母親目線で話す。  
(女性・理系・20年)
- 現在、小学生女兒を育児中で、日頃から小学校の学校行事にも参加し、ママ友とも毎日のように交流しているため、子供から見た授業、母親から見た授業、教員から見た授業といくつかの視点を持ちながら自身の授業運営、授業進行を行っているため。  
(女性・文系・24年)
- 特に若い頃、男子学生がほとんどをしめる200名ぐらいの講義を担当していた。そのときは、気合というか相当気力を充実させて講義をしないと全体を掌握できなかった。全体を掌握できないとどうなるかということ、おしゃべりが絶えない、ということになる。また、学生からのストーカー被害にもあったことがあり、その後数年は講義をするのが怖かった。(女性・文系・25年)

### 【男性教員の回答】

- 学生と個人面談などで対応をする時や性差に関連する内容について、講義をする時。  
(男性・その他・2年)
- 女子学生との身体的な接触が必要な場面で意識する。事前に同意を得てから実施する。  
(男性・その他・4年)
- 女学生に対してはオープンな場で指導をするよう心掛けている。(男性・理系・5年)
- 私が男性教員であることは自覚しているが、学生あるいは授業において支障があったことはないと思う。  
質問項目の意図がどういった意味であるのかがわかりにくい。(男性・文系・9年)
- 意識をしないようにしている。(男性・理系・10年)
- 受講生の男女比が偏っている時。(男性・理系・20年)
- 女性教員が学生からハラスメントを受けたと聞いた時にそう感じました。  
(男性・文系・20年)
- 講義・演習などで、風呂、トイレ、寝室、夫婦関係、女性に関連する禁忌のことを話すとき。(男性・理系・25年)
- 相手が女学生の時に男子学生と同等に扱えないことがある。(男性・理系・20年)
- 女子学生に対するものの言い方には気をを使う。(男性・文系・20年)
- 男子学生が多い授業において、意識することがある。(男性・理系・28年)
- セクハラなどでトラブルを起こされないように特に女子学生に対しては隙を見せないように用心する。こちらがセクハラをしなくても、様々な隙を捕らえて意図的に恐喝の材料にしようとする女子学生がたまにいるので要注意。(男性・理系・30年)

## ティーチングスキルアップに関するアンケート

アンケートは【Ⅰ】設問と【Ⅱ】自由記述から構成されています。回答はどちらか一方でも可能です。

**【締め切り】 平成29年1月31日（火）**

### 【Ⅰ】設問

以下の設問について、当てはまるものを選択し、回答欄に数字を記入してください。

1. 性別           ① 女性      ② 男性      ③ その他                                  回答（          ）
2. 専門分野      ① 文系      ② 理系      ③ その他                                  回答（          ）
3. 講義経験年数（                                  年）
4. 大学が実施しているFDに関する研修に参加したことがありますか？  
    ① 参加したことがある      ② 参加したことがない  
    ③ 参加したことはないが、してみたい                                  回答（          ）
5. 他の教員の授業を参観したことがありますか？  
    ① 参観したことがある      ② 参観したことがない  
    ③ 参観したことはないが、してみたい                                  回答（          ）
6. ご自身の授業方法に自信を持っていますか？  
    ① 自信がある                  ② それなりに自信がある  
    ② あまり自信がない      ④ 全く自信がない                                  回答（          ）
7. 他の教員に授業方法について相談したことがありますか？  
    ① 相談したことがある      ② 相談したことがない  
    ③ 相談したことはないが、してみたい                                  回答（          ）
8. 女性教員（男性教員）であることを意識したことがありますか？  
    ① 常に意識している      ② 時々意識することがある  
    ③ 全く意識しない                                  回答（          ）

※①及び②と回答された方にお尋ねします。

具体的に、どのような場面で意識されますか？また、どのように対処されていますか？

## 【Ⅱ】自由記述

授業に関して、技術面・個人的体験など、教員仲間へ伝えたいこと、勧めたいことについてどのような内容でも結構ですので、ご自由にお書きください。

なお、字数に制限はありません。1行でも、何字でもかまいません。

原稿は、編集せずに性別、分野のみを加えて、そのまま掲載させていただきます。

以下にいくつかキーワードをあげましたが、その他でも結構です。また、いくつでも結構です。

心構え、目標、成功談、失敗談、工夫していること、講義資料、講義ノート、シラバス、パワーポイント、レジュメ・資料、試験、声の大きさ、板書、機材、服装、携帯電話、私語、遅刻、早退、出席率・・・

ご協力ありがとうございました